

学校課題

- ・自分の弱さを自覚し挑戦する強さ
- ・自分事として考える意識
- ・試行錯誤しながら粘り強く問題を解決する力
- ・自分一人でも行動する強さ
- ・他者に自ら働きかける強さ

学校教育目標

志 考 動

育てたい資質能力

より良いものを求めて考え、

自分から動く力

(課題発見・解決能力)

高山市教育の方針と重点

- 方針** 未来社会を創造するための資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成
- 重点** 自分らしく一歩踏み出し、のり越え挑戦し続ける子の居場所がある・価値観の違いを認め合える命の教育

学びづくり	生き方づくり
<p>1 主体的に学び、変容を自覚できる授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇学びたくなる指導計画(議論の場を位置づけ) ◇主体的に追究できる方法の工夫 (生徒が進める授業・ファシリテーターとしての教師) (生徒が自ら追究方法を選択できる準備と工夫) ◇指導と評価の一体化(学び方を振り返る・変容の自覚) <p>2 探求的な総合的な学習「Forever Kiyomi」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇小中9年間を見通した系統性のあるカリキュラムづくり ◇3年間を貫く個人テーマの探求 1年「見つける」 2年「つながる」 3年「創り出す」 ◇教科横断的な学びへの工夫 ◇プレゼンのスキルアップ 	<p>1 なりたい自分へ「努力と挑戦の積み重ね」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇自己理解力を高める指導支援(特に自己課題の発見) ◇「志」に向け、挑戦を引き出す指導支援 ◇PDCAの指導過程の工夫と丁寧な見届け ◇一人でも動く体験活動の設定(キャリア教育) ◇個の努力と達成度を共有・認め合う場の設定 <p>2 自分たちの生活は自分たちで創る自治活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇縦割りチーム制の実施(活躍の場を拡大・競い合い) ◇「自分はどうしたい」「違うと思う」自分を出せる人間関係づくり ◇「君たちはどう思う?」…答えを出さない職員集団 「それでいいのか」…本質に迫る職員集団
<p>絆づくり</p>	
<p>1 家庭との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇生徒のよさや頑張り、「なりたい自分」を共有→信頼関係の構築 ◇わかりやすい説明・情報発信・傾聴(各担当による電話対応・学校だより・メール・メディア掲載) ◇開かれた学校(行事・授業の参観、三者懇談、PTA研修) <p>2 地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇保小中連携(切れ目のない支援体制づくり、園児児童生徒の交流、清見の学び方・生活指導を推進・小中兼務) ◇清見あったか子育て会議(清見小中学校運営協議会)との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・月1回の子育て支援検討会議 ・年3回の学校運営会議 ・総合的な学習への支援 ・寿りんごプロジェクト ・合同行事(文化祭・人権タウンミーティング) ・防災教育(合同引渡し訓練・各地区防災訓練) 	

一人一人の人権(自分らしく生きる)を大切にする**安心・安全な学校生活**

- ◇全員担任制 どの子にもみんなで関わる・複数の目で5つの「みる」・スピード対応
- ◇その子の困り感を的確に認知し、適切な対応が取れる体制づくり
- ◇卒業後の進路を明確にもち、その子のつけるべき力に寄り添った指導の推進
- ◇校内教育支援センターの活用
- ◇「ぎふいのちの教育」の実践

「志 考 動」を積み重ねる学校の土台

- ① 職員自身の心身の健康管理と家庭を大事にする(元気の源) 業務の質と効率を上げ楽しく働く
- ② 職員一人一人が学校運営への参画意識をもち、資質・能力の育成を意図した提案をする
- ③ 教科指導力・生徒指導力の向上を目指し、自ら学ぶ・学びあう(日頃の対話・校内研・センター研・ミニ研修等)
- ④ 小さな変化を見逃さない 5つの「みる」見(表情)・観(観察)・視(原因を探る)・診(判断)・看(見届ける)と些細なことも報告・連絡・相談(一人で抱え込まず、スピード対応)
- ⑤ 人権感覚・コンプライアンス意識を高め、社会人・学校職員として当たり前の言動をとる

